



平成30年度 学校だより

学校ホームページ <http://minamisyo.nagaizumi.ed.jp/>

# みなみっ子

長泉町立南小学校

No. 35

平成30年10月4日

学校教育目標 「夢のある子」～めあてをもってがんばる子～

## 音楽集会4年生。いろいろな楽器の演奏&きれいな歌声をありがとう!

南小で一番人数の多い学年。それが4年生。ステージ前のひな壇に並ぶとその人数の多さがわかります。限られた時間の中で、学年全員で練習に集中してきました。

合唱は「風のメロディー」。練習を繰り返すうちに、**歌の情景が目には浮かぶよう**になりました。のびのびと歌いながら、歌に気持ちをいれて表現する姿がとっても清々しかったです。この合唱の練習をし始めたときには歌声はきれいだけれど、声の大きさが今一つだったそうです。でも、練習を重ねるたびに、**歌声はきれいなそのまま、どんどん発声が自信のあるものになった**そうです。先日、練習から帰ってきた4年生の担任二人が「この子たちって、どんどん歌声が良くなる! 本



すばらしい! 大きく口を開け、きれいな歌声

に伝えれば心に響く子たちですよね。」と嬉しそうに体育館から帰ってきた姿が印象的でした。

合奏は「茶色の小びん」。聞いていると自然と身体が動いてしまうようなリズムの良い曲です。4年生は、この曲を**たくさんの楽器**で演奏しました。鍵盤ハーモニカ、リコーダー、鉄琴、木琴、アコーディオン、キーボード、大太鼓、小太鼓、カスタネット、マラカス、クラベス。**たくさんの音が交じり合って、さらに演奏にリズムカルな動きも入って、聴いて楽しい&見て楽しい演奏**でした。



リズムカル! 「茶色の小瓶」

演奏後に「よくやったね!」と称賛を受けた4年生。重い木琴、鉄琴を仲間と力を合わせて音楽室から体育館まで運びます(もちろん練習の時もです。また、ステージの設置も、どんどん自分たちで行ったそうです)。合唱合奏も素晴らしかったですが、高学年らしい**「何でも自分たちで」という気持ち**が感じられたことが素晴らしかったです。4年生! ナイス発表でした!



堂々と並ぶ4年生151人。

## 緊張…のち…「やりたい」。小刀でサクッとできたかな?

3年生の教室(図工)が緊張感に包まれていました。単元は「サクサク小刀名人」です。小刀で鉛筆を削ります。先日まで、げんので釘を楽しそうにトントン打っていた3年生ですが、刃物を持つと表情が明らかに**硬くなっています**。親指を刃の背に置いて鉛筆を動かしながら削ります。芯だけを見ているとどんどん短くなってしまいます。中にはやりながら涙目になる子も…。でも、小刀を使いながら、**手だけでなく頭もフル回転させている**のが真剣な表情からわかります。刃を入れるとき木がどのように削れるか考えて、その結果を目で見て次の作業に活かす…これを繰り返す3年生。その姿が**小さな職人さん**みたいでした。

鉛筆を削り上げた子どもたち。さっそく予定帳を広げ、自分で削った鉛筆で翌日の予定を書いています。「以外に書きやすい!」と驚きの声。あんなに緊張していた子たちでしたが、「**次もやりたいです!**」の声がたくさん上がっていました。



集中!